

6. 既存計画の振り返り

前身となる『長岡京市地域公共交通ビジョン』の策定以降、ビジョンで定めた施策の柱に基づき、阪急西山天王山駅や高速長岡京バスストップ開業を契機とした広域ネットワークの構築、既存の路線バスやコミュニティバスの路線・ダイヤ等の改善を通じたサービスレベルの確保、また、それらを利用の側面から支えるための利用環境の整備、モビリティ・マネジメントの実施を進めてきました。

本計画は、本市における既存の交通マスタープランとなる、この『交通ビジョン』の後継計画と位置付け、これまでとは異なる厳しい現状の中で「いかに充実していくか」ではなく、「いかに維持していくか」を見極めつつ、交通まちづくりの推進に努めることとなります。

表.『長岡京市地域公共交通ビジョン』の振り返り(その1)

基本方針	施策の柱	施策	進捗状況	主な成果	今後の課題
便利で使いやすい交通システムの構築	新たな交通事業の導入と創出	<ul style="list-style-type: none"> 阪急西山天王山駅・長岡京 IC を活用した新たな広域交通ネットワークの構築 	<ul style="list-style-type: none"> 京阪淀駅へのバス路線の開通により、路線バスによる渡河交通を実現 (H25) 阪急西山天王山駅・高速長岡京バスストップ開業を実現 (H25) 	<ul style="list-style-type: none"> 阪急西山天王山駅を核として、広域の公共交通ネットワークが確立 	<ul style="list-style-type: none"> 確立した地域公共交通を活かした取組みが求められる。 多様な交通モードについては需要と効果を引き続き検討していく必要がある。
		<ul style="list-style-type: none"> 多様なニーズに対応した交通モードへの取組み 	<ul style="list-style-type: none"> 移動に関するアンケートと併せて、「愛のタクシー事業」に関するアンケートの実施によるニーズ把握の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 「愛のタクシー事業」年間助成額の拡大(9,600円→12,000円) 	
	既存の路線バス・コミュニティバスの改善	<ul style="list-style-type: none"> 既存の路線バスやコミュニティバスの路線・ダイヤ等の改善 	<ul style="list-style-type: none"> はっぴいバスの本格運行開始 (H25) 東部バスの本格運行開始 (H31) 路線バスの再編、利用促進策の導入、運賃の適正化を実施 (R4) はっぴいバスのルート見直しを実施、3 ルート化および京都済生会病院への乗り入れ開始 (R4) 	<ul style="list-style-type: none"> 路線バスの大幅な減便を回避 鉄道との乗り継ぎ利便を考慮したダイヤ改正を実施 路線バスにおいて、運送収入が改善傾向 はっぴいバスにおいて、見直し後に利用者が増加 東部バス・はっぴいバスともに、事業目的を達成した運行を継続 	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道のダイヤ改正、周辺施設や土地利用の変化への対応 利用者の減少が続いており、また路線の赤字が常態化しているため、更なる収支改善が必要 継続的なニーズ把握と適切な見直しによる利便性の改善
サービス水準向上による公共交通利用の促進	サービス水準向上による公共交通利用の促進	<ul style="list-style-type: none"> バス利用を促進する利便性・快適性の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 出前講座の実施 運転免許自主返納事業の申請時におけるバスの乗り方紹介や最寄りバス停の時刻表配布サービスの実施 バスロケーションシステムの整備・導入 ルート見直しによるはっぴいバスの時刻表作成 ノンステップバスの継続的な導入 バス停での上屋やベンチの設置 	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォンやデジタルサイネージによるバス接近情報の分かりやすい発信 阪急バス長岡京線 ノンステップバス導入率 100% 上屋・ベンチの整備によるバス待ち環境の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 利用促進に向けて、移動の選択肢となるよう分かりやすい情報提供と案内誘導の継続的な実施が必要 引き続き、乗継利便を考慮したダイヤ調整の取組み 引き続き、バス停の上屋やベンチ等の整備、バリアフリー化等によるバス利用環境の向上 国や事業者と連携した「危険なバス停」の改善 公共交通の複合的な活用の検討が必要
		<ul style="list-style-type: none"> 公共交通間の乗り継ぎ利便性の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 市営駐車場で P&R を前提とした IC カード対応 阪急西山天王山駅における交通拠点の整備の実施 バスやタクシーでの IC カード全国相互利用の開始 バスからタクシーへの公共交通乗継事業の開始 (R4) 	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道との乗り継ぎ利便を考慮したダイヤ改正を実施 IC カード対応による利便性向上 タクシー乗継の運賃補助による利便性の向上 	